

～2025 男子器械種目寸度表～

～2025 女子器械種目寸度表～

□選手権1部(中学2年～高校3年) □選手権2部(中学1年～高校3年)

器械種目	床面からの高さ	マットの高さ
あん馬	1m15cm～1m16cm	10cm
つり輪	2m90cm	20cm
跳馬	1m35cm	20cm
平行棒	2m00cm	20cm
鉄棒	2m80cm	20cm

□Aクラス(小学5年～中学3年)

器械種目	床面からの高さ	マットの高さ
あん馬	1m15cm～1m16cm	10cm～12cm
つり輪	2m65cm	18cm又は20cm
跳馬	1m25cm	18cm又は20cm
平行棒	1m87cm 1m95cm	12cm 20cm
鉄棒	2m75cm	18cm又は20cm

□Bクラス(小学1年～小学6年)

器械種目	床面からの高さ	マットの高さ
あん馬	1m15cm～1m16cm <small>※身長の高い選手に対し、飛びつき台を別途用意する。(50cmまで)</small>	10cm～12cm
つり輪	2m65cm	18cm又は20cm
跳馬	1m20cm	18cm又は20cm
平行棒	1m75cm 1m87cm	12cm 20cm
鉄棒	2m65cm	18cm又は20cm

【男子Bクラス(2016年～)】

- ※跳馬 高さ 1m10cm⇒1m20cmに変更
- 平行棒 高さ 1m65cm⇒1m75cmに変更
- 1m75cm⇒1m87cm(±2cm)に変更

□選手権1部(小学6年～高校3年) □選手権2部(中学3年～高校3年)

□Aクラス(小学5年～中学3年) □Bクラス(小学3年～中学3年)

□Cクラス(小学1年～小学6年)

器械種目	床面からの高さ	マットの高さ
跳馬	1m25cm	20cm
段違い	低棒 1m75cm 高棒 2m55cm バー間隔 1m81cm	20cm
平均台	1m25cm	20cm

ゆかを除く3種目では最大10cm程度の着地マットを使用しなければならない。(本会場3枚、練習会場3枚)

【指定マット情報】

- 《女子》◆ 段違い平行棒 スポッターマット(補助用ソフトマット)の使用を適用
 ・サブ会場、本会場練習(ローテーションアップ)に加えて、競技直前のタッチウォームアップ時にもスポッターマット(補助用ソフトマット)を使用することを認める。
 200cm×150cm×15cm

- 《男子》◆ セフティマットの使用について
 ・使用を認める種目:あん馬以外のすべての種目
 ・使用を認める技:3回宙返り技
 鉄棒に於ける手放し技
 ・使用を認めるマット:セノー社製セーフティマット
 200cm×200cm×10cm 又は 400cm×200cm×10cm

※開催地によっては正規品が用意できない場合があります。ご了承ください。

※東西ジュニア大会

男子 あん馬のポメルについて

来年度よりポメルはセノー社製のジュニア用ポメルのみを使用する。

今年度については演技者が選択可能とする。基本的にはジュニア用ポメルを使用